



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位



令和6年12月26日（木）岐阜県発表資料		
担 当 課	担 当 者	電 話 番 号
産業イノベーション推進課	管理調整監 大野	内線 3741 直通 058-272-8366 FAX 058-278-2679

令和7年度 岐阜県職員採用選考 試験研究機関研究員〔SPI方式〕の実施について

令和8年4月採用予定の岐阜県職員採用選考（試験研究機関研究員）を下記のとおり実施します。

第1次試験（SPI3）は、全国に設置されるテストセンターリアル会場に加え、今回からオンラインによる受検が可能になります。

記

1 選考区分、採用予定人員及び受験資格

区 分	採用予定人員	受 験 資 格
電子工学 （電子情報・メカトロ）	若干人	次に掲げる人 1 昭和61年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法（昭和22年法律第26号）に基づく大学（短期大学を除く。）において工学部、理学部の正規の課程又はこれに相当する課程を卒業又は令和8年3月31日までに卒業見込みの人 2 知事が1に掲げる人と同等の資格があると認める人
化学 （有機・無機）	若干人	
機械（機械工学）	若干人	
木材工学	若干人	

2 受付期間

令和7年3月1日（土）から21日（金）まで

3 申込方法

申込方法は、原則インターネットによる申込み（電子申請）となります。次のURLにアクセスし、専用フォームに申込書を添付の上、申込みをしてください。

【 <https://www.pref.gifu.lg.jp/page/370329.html> 】

インターネットでの申込みが難しい方は、年末年始、土日祝日を除き3月10日（月）までに岐阜県商工労働部産業イノベーション推進課（TEL058-272-8366（直通））にお電話にてお問い合わせください。

4 選考の日時、場所及び合格者発表

選 考	日 時	会 場	合格発表
第1次試験 【SPI3】	4月 2日（水） ～18日（金）のうち 受験者が選択する日	全国のSPI テストセンター リアル会場 又は オンライン会場	4月25日（金）
第1次試験 【専門試験】	4月 7日（月）	岐阜県庁	
第2次試験	5月上旬～中旬のうち 県が指定する1日	岐阜市内	6月上旬

5 合格発表日及び発表方法

選 考	合 格 発 表 日（予 定）	発 表 方 法
第1次試験	令和7年4月25日（金）	岐阜県公式ホームページ（商工労働 部産業イノベーション推進課）に合格 者の受験番号を掲示するほか、 受験者 全員 に合否結果をメールにて送付しま す。
第2次試験	令和7年6月上旬	

6 採用選考案内のホームページ掲示場所

岐阜県公式ホームページトップ＞組織一覧へ＞商工労働部
＞産業イノベーション推進課

URL <https://www.pref.gifu.lg.jp/page/370329.html>

※詳細は、令和7年度岐阜県職員採用選考案内 試験研究機関研究員【SPI方式】を参照してください。

7 問い合わせ先

商工労働部産業イノベーション推進課
〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1（県庁10階）
TEL 058-272-8366（直通）
E-mail c11352@pref.gifu.lg.jp

令和 7 年度
岐阜県職員採用選考案内
試験研究機関研究員〔S P I 方式〕

第 1 次 試 験 【S P I 3】令和 7 年 4 月 2 日（水）～ 1 8 日（金）

【専門試験】令和 7 年 4 月 7 日（月）

申込 受 付 期 間 令和 7 年 3 月 1 日（土）～ 2 1 日（金）

◆S P I 方式による選考のポイント

- ・ 第 1 次試験は、民間企業等で広く利用されている S P I 3 と専門試験を行います。
- ・ 6 月上旬に最終合格発表を行います。

【S P I 3 について】

- ・ 特別な公務員採用試験対策は不要で、どなたでも受験しやすい試験です。
- ・ 全国に設置されるテストセンターリアル会場又は自宅などでオンラインにより受検することができます。

1 選考区分・採用予定人員・業務内容等

区 分	採用予定 人 員	主な業務内容、求める人物
電子工学 (電子情報・メカトロ)	若干人	主に試験研究機関において、電子情報工学に関する幅広い知識を活かして画像認識や A I、組込みソフトウェアなどによる生産管理の高度化、検査工程の自動化に関する研究・技術支援業務、若しくは電子制御に関する幅広い知識を活かしてロボットや I o T などによる製造工程の自動化・省力化などに関する研究・技術支援業務に従事します。
化 学 (有機・無機)	若干人	主に試験研究機関において、有機化学に関する幅広い知識を活かして高分子材料などに関する研究・技術支援業務、若しくは無機化学に関する幅広い知識を活かして金属材料やセラミックス材料などに関する研究・技術支援業務に従事します。

区 分	採用予定 人 員	主な業務内容、求める人物
機 械 (機械工学)	若干人	主に試験研究機関において、機械力学、制御工学、機械加工など、機械工学分野に関する幅広い知識を活かして機械加工、製造工程の自動化・省力化などに関する研究・技術支援業務に従事します。
木材工学	若干人	主に試験研究機関において、木材及び木質材料の加工技術に関する幅広い専門知識を活かして木材を原料とする材料開発や、加工技術、物性評価などに関する研究・技術支援業務に従事します。

2 受験資格

次に掲げる人

- 1 昭和61年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法（昭和22年法律第26号）に基づく大学（短期大学を除く。）において工学部、理学部の正規の課程若しくはこれに相当する課程を卒業又は令和8年3月31日までに卒業見込みの人
- 2 知事が1に掲げる人と同等の資格があると認める人

○ただし、次の各号の一に該当する人は受験できません。

- (1) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- (2) 岐阜県において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- (3) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

○受験資格等の確認について

受験資格の有無、申込入力事項、SPIテストセンターでの受検等の真否について確認を行います。

記載内容に虚偽又は不正があることが判明した場合は、合格を取り消します。

3 選考の日時及び会場

選 考	日 時	試 験 会 場
第1次試験 (SPI3)	令和7年4月2日(水) ～18日(金)のうち 受験者が選択する日	＜基礎能力検査＞ ・テストセンター（リアル会場又はオンライン会場）のうち受験者が選択する会場 ＜性格検査＞ ・自宅など（スマートフォン、パソコンを使用できる場所） ※基礎能力検査は、左記の期間にテストセンター（リアル会場又はオンライン会場）で受験してください。前回試験結果の送信は認めません。
第1次試験 (専門試験)	令和7年4月7日(月) 【受付開始】午前9時 【試験終了】午前11時	岐阜県庁 (岐阜市藪田南 2-1-1)
第2次試験	令和7年5月上旬から 中旬の指定する1日	岐阜市内で行いますが、詳細は第1次試験合格者に通知します。

※第1次試験のSPI3と専門試験は、日時と会場が異なりますので注意してください。

4 合格発表日及び発表方法

選 考	合 格 発 表 日 (予 定)	発 表 方 法
第1次試験	令和7年4月25日(金)	岐阜県公式ホームページ(商工労働部産業イノベーション推進課)に合格者の受験番号を掲示するほか、 受験者全員 に合否結果をメールにて送付します。
第2次試験	令和7年6月上旬	

5 選考の方法

選 考		内 容
第 1 次試験	S P I 3 (基礎能力検査 性 格 検 査)	職務遂行に必要な総合的な基礎能力及び適性についての検査を行います。 (基礎能力検査：約 35 分、性格検査：約 30 分) ※性格検査の配点はありません。
	専門試験	課題に対する知識、問題意識、独創性・応用力、文章構成力等についての筆記試験を行います。 (出題 5 題 時間 1 時間 3 0 分) 【選考区分 電子工学（電子情報・メカトロ）、化学（有機・無機）】 ◎専門用語説明問題（専門用語の説明：必須問題 1 問、選択問題 3 問、1 問あたり 250 字程度） ◎論述問題（選考区分ごとの主要なトピックに関する見識を論述：選択問題 1 問、800 字以内） 【選考区分 機械（機械工学）、木材工学】 ◎専門用語説明問題（専門用語の説明：4 問、1 問あたり 250 字程度） ◎論述問題（選考区分ごとの主要なトピックに関する見識を論述：問題 1 問、800 字以内） ※出題範囲は別表のとおりです。
第 2 次試験	口述試験	人物及び専門的知識について個別面接による試験を行います。
	適性検査	職務遂行上必要な素質及び適性について検査を行います。 ※適性検査の配点はありません。

(別 表)

区 分	出 題 範 囲
電子工学 (電子情報・メカトロ)	情報・通信工学、電子工学、電気計測、電磁気学、電気工学、電気回路、電気機器、機械力学、機械設計、機械材料、制御工学
化 学 (有機・無機)	有機化学、無機化学、工業化学、分析化学、高分子化学、物理化学、化学工学、材料工学
機 械 (機械工学)	機械加工、設計工学、制御工学、知能機械システム、機械力学、計測制御、材料力学、機械材料、機械工学、生産システム工学
木材工学	木質材料、木材物理、木材化学、木材加工、木材保存、木質構造

6 受験手続

受験申込方法は、原則、インターネットによる申込み（電子申請）となります。

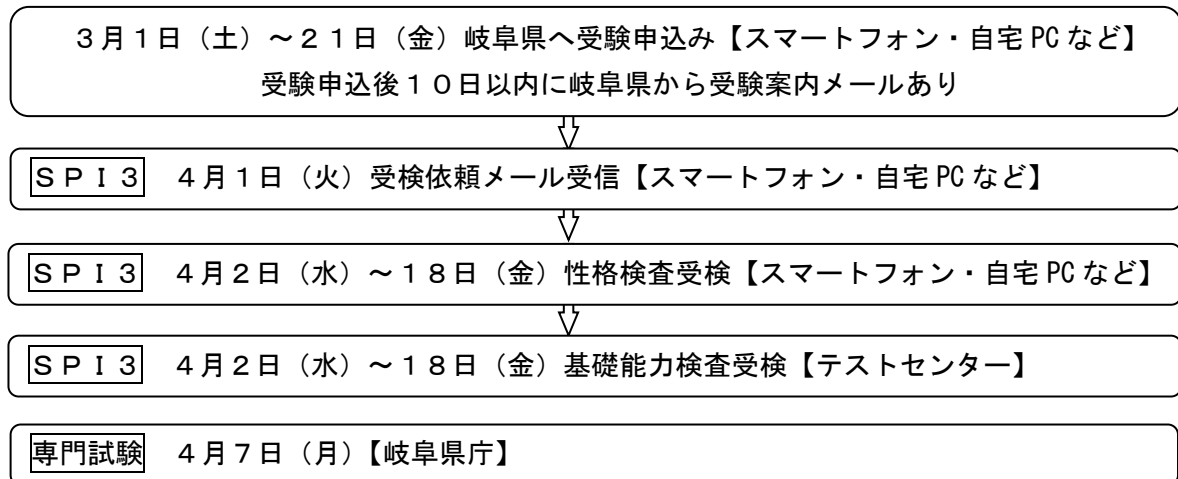
※インターネットでの申込みが難しい方は、土日祝日を除く3月10日（月）までに

岐阜県商工労働部産業イノベーション推進課イノベーション推進係（TEL058-272-8366）

まで、お電話にてお問い合わせください。

申込方法	下記 URL または二次元コードから岐阜県公式ホームページにアクセスし、申し込んでください。 【https://www.pref.gifu.lg.jp/page/370329.html】 ＜注意事項＞ ・申込データを送信後、登録したメールアドレスに申込完了のメールが送信されます。申込完了メールが送信されない場合は、申込みができていないので、ご注意ください。 ・ご不明な点がございましたら、岐阜県商工労働部産業イノベーション推進課イノベーション推進係 TEL058-272-8366 までご連絡ください。
受付期間	令和7年3月1日（土）から21日（金） ＜注意事項＞ ・受付期間内に申込みデータを受信完了したものに限り受け付けます。 ・受付期間を過ぎて送信しますと送信エラーとなります。 ・システムがメンテナンス等により運用停止、休止等となる場合もありますので、お早めに申込みをしてください。 ・使用されるパソコンや通信回線上の障害等によるトラブルについては、一切責任を負いません。
受験票の交付	・受験票は、3月28日（金）頃メールにて送付しますが、4月1日（火）までに受験票が到着しない場合は、必ず岐阜県商工労働部産業イノベーション推進課イノベーション推進係に問い合わせてください。 ・受験票は < c11352@pref.gifu.lg.jp > からメール送信するため、予め迷惑メール設定から解除、もしくは受信設定をお願いします。 ・専門試験当日には、メール送付された受験票を印刷し、申込前6カ月以内に撮影した写真（上半身無帽・正面向き 縦約6.0cm、横約4.0cm）を貼って必ず持参してください。写真を貼っていない場合は受験できません。

7 第1次試験の流れ



●SPI3の受検手続き①→②→③

①「基礎能力検査」全国テストセンターの受検予約

- ・4月1日(火)に申込み時に指定したアドレスに「受検依頼メール」が送信されます。
- ・「受検依頼メール」の案内に従って、「SPI3基礎能力検査」を受検する日程・会場を予約してください。予約の際、「テストセンター」の中から「リアル会場又はオンライン会場での受検」を選択してください。
- ・前回結果送信は認めません。必ず4月2日(水)～4月18日(金)の期間内にテストセンター(全国各地のリアル会場又は自宅などのオンライン会場)で新規に受検してください。
- ・「受検依頼メール」が届かない場合は、岐阜県商工労働部産業イノベーション推進課イノベーション推進係にお問い合わせください。

②SPI3「性格検査」の受検

- ・「基礎能力検査」受検前に、スマートフォンやパソコンから「性格検査」を受検する必要があります。
- ・受検予約の操作を行った日の27時00分(翌3時00分)までに受検してください。

③SPI3「基礎能力検査」の受検

- ・予約会場に写真付き本人確認書類(運転免許証、学生証、個人番号カード(マイナンバーカード)など有効期限内のもの)を持参し、受検してください。
- ・写真付き本人確認書類をお持ちでない方は受検できませんので、検査前までに写真付き本人確認書類を用意してください。

<SPI3受検に関する問い合わせ先>

株式会社リクルートマネジメントソリューションズ

ホームページ (<https://www.spi.recruit.co.jp/testcenter/>)

テストセンターヘルプデスク (0570-081-818 営業時間 9:00～18:00 土日祝日含む毎日)

8 合格から採用まで

- (1)採用予定年月日は、原則として令和8年4月1日です。
- (2)「地方公務員として、公権力の行使又は公の意思の形成への参画に携わる職務を行うためには日本国籍を必要とし、それ以外の職務を行うためには日本国籍を必要としない。」という基本原則に則った任命が行われます。

9 給与等

令和7年4月1日の新規採用者の研究職給料表適用職員の給料月額は大卒者で250,000円を予定しており、55歳までは原則として毎年1回定期に昇給します。なお、学校卒業後、民間等における職歴がある場合には、一定の基準により加算されます。また、該当者には 扶養手当、通勤手当、住居手当、時間外勤務手当、期末・勤勉手当等が支給されます。

原則として、60歳に達した日後の最初の4月1日以後、給料月額等が7割措置となります。

10 第1次試験 専門試験（4月7日（月）実施）会場へのアクセス

会場：岐阜県庁（岐阜市藪田南2-1-1）

※会場の詳細は、受験票送付時にお知らせします。

＜公共交通機関をご利用の場合＞

- JR 西岐阜駅から ・市橋地区「西ぎふ・くるくるバス」で約10分
- ・岐阜バス「笠松県庁線」で約10分 「県庁」下車
- JR 岐阜駅・名鉄岐阜駅から岐阜バス「加納島線」で約20分 「県庁」下車
- JR 東海道新幹線岐阜羽島駅からタクシーで約20分

＜車をご利用の場合＞

- 名神高速道路岐阜羽島 IC から約20分（県道46号-県道151号-県道1号）
- 東海北陸自動車道岐阜各務原 IC から約20分（国道21号）

11 選考結果の提供

受験者本人に限り、選考結果の開示を請求することができます。

開示を希望する場合は、個人番号カード（マイナンバーカード）など写真により本人と確認できるものを持参のうえ、開示する期間内に岐阜県庁へお越しください。電話、はがき等による問い合わせには応じられません。

開示期間、開示場所などの詳細は、受験申込者にお知らせします。

選 考	請求できる人	開示内容
第1次試験	受験者本人	各試験種目別の得点、総合得点、総合順位
第2次試験		

1 2 問い合わせ先

岐阜県商工労働部産業イノベーション推進課イノベーション推進係（岐阜県庁 10 階）

〒500-8570 岐阜市藪田南 2 - 1 - 1

連絡先 058-272-8366（直通）

1 3 その他

日程変更等、重要なお知らせは下記に掲載します。

- ・岐阜県公式ホームページ「岐阜県職員採用情報」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/3703.html>